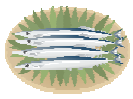


ハッピー&スマイル 25号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
Tel (0246)32-6381



さんま祭り



十月二十日(木)、楽寿荘の秋の恒例行事である『さんま屋食会』が行われました。

昨年までは屋外での開催でしたが、今年度は寒くなる時期となった為、外でさんまを焼くところを見てもらい、室内で食事会を行う形となりました。

室内にも、さんまの焼ける香ばしい香りが漂います。

利用者の皆さんは、「匂いだけで、脂がのっているのが分かるね」「お腹が空いてきた」などお話しされ、さんまが焼けるのを楽しみに待っていました。



「いい焼け具合！いい匂い！」



デイサービス運動会

十月は毎年恒例行事、楽寿荘デイサービス大運動会です。

今年のプログラムは①開会の言葉(利用者代表者) ②準備体操 ③紅白玉入れ ④宝ひろい ⑤となりへどうぞ ⑥パン食い競争 ⑦閉会の言葉です。



「いちについて、よーい、どん！」



「あんぱん、ぱくり！」



【開会の言葉】 利用者代表者さんが「練習はしていないけれど、日頃の練習の成果を十分に発揮します！」と元気よく挨拶してくれました。

【パン食い競争】 あんぱん目掛けて大きな口を開け、入れ歯が外れそうになってもお構いなし。皆さん大笑いでした。



「楽しい運動会でした♪」



「脂がのって、おいしいよ♪」

のど自慢大会

十月五日(水) 皆さんが待ちに待った日がとうとうやってきました。この日の為に、午後のお茶の時間などで、歌の練習を重ねてきました。練習に励んだ成果を披露する日です。



「応援もがんばりました♪」



「厨房の皆さん、美味しいご飯をありがとうございました！」

「お腹いっぱい♪」



米寿、迎えました

九月二十四日(土)中棟にて、米寿撮影が行われました。本年度、楽寿荘では、四名の利用者の方が米寿(八十八歳)を迎えられました。

身だしなみを整え、お化粧を施し、赤いちゃんちゃんこを着て、撮影に臨まれた皆さん。撮影前から緊張した面持ちで、自分の番を待っていました。



「片寄久子先生、本年もありがとうございました♪」



「時には、協力しあって・・・」



「賞状を頂き、嬉しそうです！」

ハロウィン仮装や、アクセサリーで着飾り、いざ出陣。マイクを前に、一人ひとり元気よく、一所懸命に歌っていました。応援している利用者の皆さんも、手拍子したり、拍手をしたりと楽しまれていました。唄い切った利用者の皆様には、それぞれ賞状や賞品が贈られ、満足した表情が見られました。

いざ撮影が始まると、皆さんの普段の素敵な笑顔が・・・とても良い写真が撮れていました。これからも元気に長生きしてくださいね。

避難訓練

今年、「台風の当たり年」とも言われ、ニュースでは、台風の被害が多く報道されていきました。

楽寿荘の南棟(シヨートステイ)のそばを仁井田川が流れています。今回の避難訓練は、仁井田川が、大雨等により予定氾濫危険水域を超えた場合を想定し、シヨートステイの利用者様の誘導方法と、避難経路の再確認を行いました。

職員が利用者の役をやり、一人ひとりカップをかぶせ安全に南棟から本館へ誘導しました。また、車椅子・ベット・担架を複数の職員で抱え階段を上り、二階へ誘導する方法も学びました。避難の誘導方法や、経路を確認し、有意義な避難訓練となりました。



「職員とお話して緊張を和らげます♪」



楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

